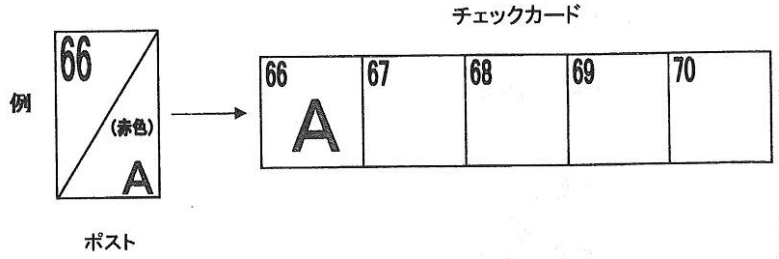
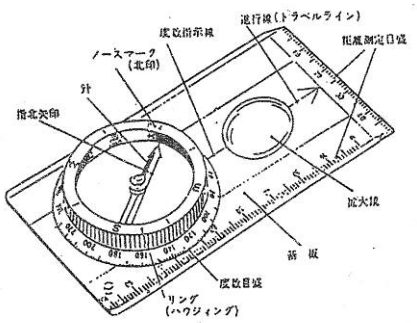
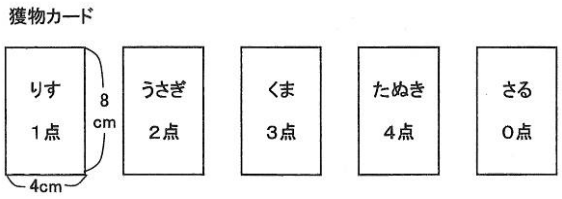
2. 国立那須甲子青少年自然の家

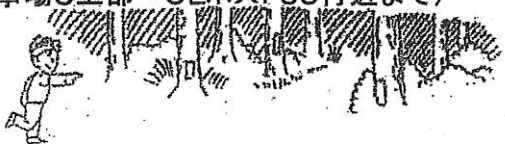
所在地	福島県西白河郡西郷村大字真船字村火 6-1
設置者	国
管理者	独立行政法人国立青少年教育振興機構
概要	・ 昭和 52 年オープン。 ・ 施設にある資源を活用し、環境教育・自然体験活動を行ってもらう事を目的としている。 ・ 青少年の利用に重きを置いている。 ・ 元々は国立青年の家であった。当初は子どもをフィールドに“放牧”という要素が強く、自然の中での活動に重きを置いていた。施設も教室がなく、クラフトを行なうにしても、材料を自然の中から持ってきていた。 ・ 立地条件としては、新幹線の駅や、インターからも近く、交通の便が良い。また、東北・関東の境目に位置しているため、周囲には分水嶺などがあり、特徴的な自然がある。 ・ 利用者数は定員 400 人に対し、年間 110%の利用者数。5 月から 10 月上旬にかけての利用者が多い。国立自然の家では利用者数が日本一だが、年々利用者数は低下している。利用者の内 6 割はリピーターである。 ・ 秋口（10～11 月の紅葉シーズン）は子ども会の利用が多い。冬（12 月前後）はスキー客の利用が多く、ネイチャースキーやソリ遊び活動が行われる。3～4 月は企業の新人研修に活用され、2008 年度は最多の 7 社が利用した。企業研修の利用でも、自然体験をプログラムに入れてもらうようにしている。 ・ 全体の利用層としては、小中学校団体が 7 割、青少年団体が 1 割、高校大学生 1 割、ファミリーなど一般が 1 割。最近は家庭教育が低下しているので、今後はファミリーでの利用に力を入れていきたい。

タイトル		**オリエンテーリング**	【学校団体可】
概要・目的		地図とコンパスをつかって行うオリエンテーリング。施設周辺に 40 の常設ポストがあり、スコア・オリエンテーリング、ポイント・オリエンテーリングを行う。	
ねらい		・自然に親しむ ・仲間作りや協調性を養う	
対象	**実施時期**	通年	
	年齢	小学生～中学生	
	構成	グループ、団体	
	実施場所	「国立那須甲子青少年自然の家」施設周辺	
	最大人数	—	
	所要時間	1 時間～2 時間	

用意する備品	筆記用具、時計、地図、シルバーコンパス、チェックカード、スタート・ゴール幕、ストップウオッチ
イメージ図	 〈ポイント・オリエンテーリング　チェックカード〉
	 〈シルバーコンパス〉 〈地図〉
出典資料	国立那須甲子青少年自然の家：レクリエーション・ゲーム

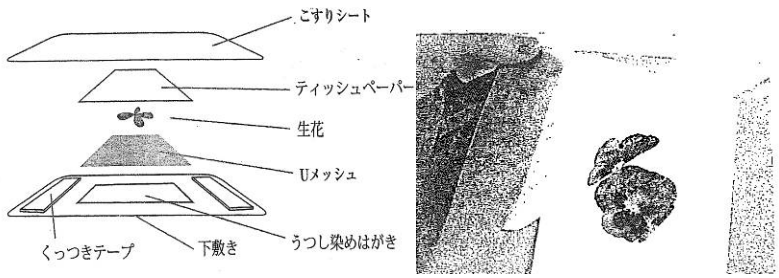
タイトル		**林間ゲーム「グレートハンティング」**	【学校団体可】
概要・目的		1チーム（4～8 人）がハンター1人と猟犬（ハンター以外全員）に分かれ、それぞれのチームの合図で獲物を探しだす。	
ねらい		・積極性やチームワークの方法を身に付ける	
対象	**実施時期**	通年	
	年齢	小学生、中学生	
	構成	団体	
	実施場所	「国立那須甲子青少年自然の家」施設周辺	
	最大人数	—	
	所要時間	1時間	
用意する備品		獲物カード、時計、地図、ストップウォッチ	

イメージ図	
出典資料	国立那須甲子青少年自然の家：レクリエーション・ゲーム

タイトル		森林調査隊	【学校団体可】
概要・目的		コンパス等を用いたり、各ポイントの指示された目印を五感を使いながら探したりして、ゴールを目指す。	
ねらい		—	
対象	実施時期	通年	
	年齢	中学生	
	構成	団体	
	実施場所	「国立那須甲子青少年自然の家」施設周辺	
	最大人数	—	
	所要時間	—	
用意する備品		においのでるもの（にんにく等）、凧糸、クラフトテープ、音の出るもの（笛等）、シルバーコンパス、巻尺、チェックカード、ヘッドランプ、指示文、暗号文	
イメージ図		③木と木の下部にテープを取り付け，そのテープを頼りに目的地へ（行き止まりを何箇所か作って，行ったりもどったりしながら行けるようにする。炊事場C上部→OLポスト88付近まで）  ④池の方位，池だとわかる文を渡して池へ向かう。池の周囲に指示文を置くので，誰かが指示文を探して取ってくる。（OLポスト68付近→池） 	
出典資料		国立那須甲子青少年自然の家：レクリエーション・ゲーム	

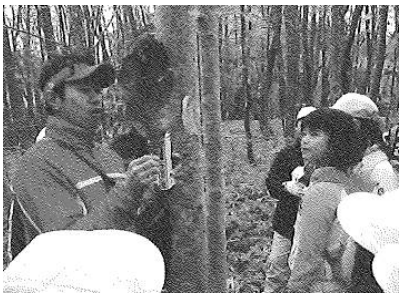
タイトル	草木染め	【学校団体可】
概要・目的	身近にある植物を使って、ハンカチや布地を染める。工夫次第でいろいろな色や模様をだすことができる。	

ねらい		—
対象	実施時期	通年
	年齢	小学生～一般
	構成	個人、グループ、団体
	実施場所	—
	最大人数	—
	所要時間	5～7 時間
用意する備品		ハンカチ・布地等、ホーロー容器、上皿天秤計り、計量カップ、温度計、ゴム手袋、ポリバケツ、さい箸、ボール、ガスコンロ、台計り、アイロン、カリウムミョウバン、酒石英、タコ糸、輪ゴム 注）酒石英：酒石を再結晶させたもの。比較的純粋な酒石酸水素カリウム。酸味のある白色の結晶
出典資料		国立那須甲子青少年自然の家：ハンドクラフト

タイトル		うつし染め　【学校団体可】
概要・目的		なすかしの森に見られる草花を使って、草花の絵柄を専用のはがきにうつしとる。
ねらい		—
対象	実施時期	5 月～9 月
	年齢	小学生～一般
	構成	個人、グループ、団体
	実施場所	—
	最大人数	—
	所要時間	2～3 時間
用意する備品		園芸植物の花や葉など〈例〉パンジー、スイートピー、サクラソウ、シバザタラ、カタクリ、ヤマツツジ、マツヨイグサ、コスモス、サルビア うつし染めはがき、うつし染めセット、色鉛筆
イメージ図		
出典資料		国立那須甲子青少年自然の家：ハンドクラフト

タイトル		なすかしの森セカンドスクール　【学校団体対象】
概要・目的		長期宿泊体験学習における職員の負担を軽減するために、教育支援ボランティ

		アの協力を得て、ゆとりの中から充実した長期宿泊体験学習を展開する。国立那須甲子青少年自然の家のもつ教育環境・教育資源を活用して、教室ではできない体験を有機的に授業に結びつけ、学力を保障していく。学校の教育課程と家庭生活を国立那須甲子青少年自然の家に移して実施する。 　9:00～15:00 は通常の学校生活同様に、授業を行なう。しかし、内容は那須甲子青年自然の家周辺の自然を活用し、体験を通じた学習活動を展開する。放課後の時間には、「自立」をテーマに衣類の洗濯や野外炊飯を通して、生活力の向上を目指す内容。 【実施プログラム】 ●「詩：感動を言葉に」（国語） 自分の感じたままに紅葉の森から題材を見つけ出して詩に表現する。森の中の様々な色が子どもの感性を研ぎ澄ませ、教室の中だけでは伸ばせない表現力の向上が図られる。 ●「地層観察（赤面山）」（理科） 赤面山での地層観察では、流れる水の働きにより地層が形成されていくこと、堆積岩の形成過程について実際に手で触れ、自分の目で確かめる。 ●「楽しい入れものづくり」（図工） 倒木や廃材を利用しての入れものづくりをする。自然の中で木のぬくもりや落ち葉の美しさ，木の実のおもしろさを感じながら進めることができる。 ●「森林の不思議」（総合的な学習の時間） 森林が形成されていく過程をブナの森林を題材として，自然インストラクターの指導のもと、木の傷跡を見ながら動物とのかかわりなどの自然の営みに思いをめぐらせる。 ●ナイトハイク・星座観察（暗闇体験含む） 真っ暗中のナイトハイクでは，星の瞬きの素晴らしさ、小さな明かりを集めることで、自分たちの生活が豊かなものになることに気付く。
ねらい		・ 学校ではできない教科学習や総合的な学習、特別活動などを体験的に学ぶ ・ 基本的な人間関係や生活力の向上、学力の向上を図る ・ ゆとりの中から充実した長期宿泊体験学習を展開する
対象	実施時期	通年
	年齢	小学校第 6 学年
	構成	学校団体
	実施場所	国立那須甲子青少年自然の家
	最大人数	—

<table>
<tr><td></td><td>所要時間</td><td colspan="2">セカンドスクール：4 泊 5 日
教育支援スタッフ研修：事前 1 泊 2 日　事後 1 泊 2 日</td></tr>
<tr><td colspan="2">用意する備品</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">イメージ図</td><td>
「詩：感動を言葉に」</td><td>
「地層観察（赤面山）」</td></tr>
<tr><td>
「楽しい入れものづくり」</td><td> 
「森林の不思議」</td></tr>
<tr><td>
「ナイトハイク・星座観察」</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">出典資料</td><td colspan="2">国立那須甲子青少年自然の家：平成 19 年度　主催事業報告書　なすかしの森セカンドスクール　学習力と生活力を高めるために</td></tr>
</table>